

# 受付は終了しました。

## 研究課題の募集：EASS 2012

大阪商業大学 JGSS 研究センターでは、下記の要領で研究課題を募集します。  
ご応募をお待ちしています。

### 1. 募集の目的

JGSS 研究センターでは、社会科学諸分野の研究者が温めている研究課題を募集し、それぞれの研究課題を集約した全国調査および国際比較調査を実施しています。今回募集するのは、EASS 2012 (East Asian Social Survey 2012) に組み込む具体的な設問のアイデアに関する研究課題です。EASS 2012 は、韓国・台湾・中国の研究機関と共同で実施する比較調査で、「東アジアの社会関係資本」をテーマとします。採用された設問は、各国間で協議の上、日本の JGSS のほか、韓国の KGSS、台湾の TSCS、中国の CGSS などに共通に組み込まれる可能性があります。

本研究センターでは、研究課題を広く募ることにより、調査内容を充実させるとともに、全国調査・比較調査の企画に参加する機会を多くの研究者に広げることを目的としています。優れたアイデアをご提案いただければ、研究に必要な信頼性の高い調査データを無償で収集・利用していただけるほか、研究に対する支援も行います。ふるってご応募ください。

### 2. EASS 2012 の概要

- 調査の実施時期：2012 年 2 月（日本での調査予定）
- 調査方法：EASS 設問モジュールをそれぞれの国・地域の調査票の一部に組み込みます。日本では、JGSS-2012 調査票の一部（主に留置 B 票の予定）にモジュールを組み込みます。
- 調査テーマ：Social Capital in East Asia 東アジアの社会関係資本（仮）
- 使用言語：使用言語：英語を共通言語として各国・地域と協議し、英語で設問モジュールの具体案を作成します。実際の調査では、完成したモジュールを各国・地域の言語に翻訳して用います。

#### 参考：EASS 2008 の調査方法

	日本	韓国	台湾	中国
実施調査名	Japanese General Social Surveys	Korean General Social Survey	Taiwan Social Change Survey	Chinese General Social Survey
実施時期	2008 年 10～12 月	2008 年 6～8 月	2008 年 7～9 月	2008 年 9～12 月
調査方法	面接・留置法の併用	面接法	面接法	面接法
調査対象	20～89 歳の男女	18 歳以上の男女	18 歳以上の男女	18 歳以上の男女
抽出方法	層化 2 段無作為抽出	層化 3 段無作為抽出	層化 3 段無作為抽出	層化 4 段無作為抽出
計画標本	4,003	2,500	4,601	6,300
有効回答数	2,160	1,508	2,067	3,010

### 3. 応募資格

大学その他の研究機関の研究者、または大学院生（分野は問いません）

### 4. 研究課題の作成方法

- 研究課題は質問文・選択肢ともに完成した設問の形でご提案ください。
- 設問は 1 問から受け付けます。分量に特別な上限は設けませんが、分量が多い場合、全体ではなく一部が採択されることがあります。
- 東アジアの比較調査であることと同時に、幅広い年齢層の男女を対象にすることを考慮してください。限定的な人々についてしか当てはまらない設問は採択の可能性が低くなります。

# 受付は終了しました。

## 5. 応募方法

応募用紙（日本語と英語の両方）に、氏名等、研究課題、設問案、設問を挿入する目的、想定する分析、分析に必要な他の変数<sup>\*</sup>、参照文献・調査、JGSS データの利用経験、これまでの調査経験を明記して、下記の JGSS 研究センターまで、メールに添付して提出して下さい。説明のために別紙を追加していただいてもかまいません。

<sup>\*</sup>HP 等を参照し、JGSS の既存の変数から指定してください。

## 6. 受付期限及び提出先

■受付締切：2010 年 2 月 15 日（月）

■提出先：〒577-8505 大阪府東大阪市御厨栄町 4-1-10 大阪商業大学 JGSS 研究センター

E-mail: [jgss@daishodai.ac.jp](mailto:jgss@daishodai.ac.jp)

## 7. 選考方法と発表

JGSS 研究センターの運営委員会において審査を行います。この審査結果は、2010 年 3 月 31 日（水）までに応募者全員にお知らせします。必要に応じて、審査結果の正式決定の前に面談を行う場合があります。

また、この審査で採択された場合でも、他の国・地域との協議の結果、設問の改訂、削除が求められる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

## 8. 採択者の義務および JGSS 研究センターからのサポート

■JGSS 研究センターの共同研究者として、嘱託研究員（無給）になって頂く必要があります（大学院生の場合は、JGSS 調査研究奨励プログラムの参加者となります）。

■他の国・地域との協議の結果、あるいは調査票全体のバランスや他の設問との関連から、質問文・選択肢の調整を行います。設問の調整のために、センターで研究会を開催しますので、ご参加ください。海外での会議に参加いただく場合もあります。

■課題に関連する部分のアフター・コーディングやクリーニングをご担当ください。

■採択された設問は、JGSS および EASS に帰属します。調査報告書等には、それぞれの設問について設問提案者の名前を明記することはいたしません。

■電子メールおよび研究会での情報共有や議論を通して、分析を進めるためのサポートを受けられます。

■学会等で研究成果を報告する際に、旅費の支給を受けられます。

■センターの施設・設備が利用できます。

■日本のデータについては、2012 年 10 月頃に利用可能になる予定です。採択者は、センターで開催する研究会にご参加・ご報告いただき、最初の成果を、毎年 3 月に刊行の『JGSS 研究論文集』にご執筆ください。データは、2015 年 1 月に一般公開の予定です。

**お問い合わせ：大阪商業大学 JGSS 研究センター（できるだけ電子メールにてお問い合わせ下さい）**

Tel : 06-6785-6013 / Fax : 06-6785-6011

<http://jgss.daishodai.ac.jp> E-mail : [jgss@daishodai.ac.jp](mailto:jgss@daishodai.ac.jp)

# 受付は終了しました。

## 研究課題の募集：EASS 2012 応募用紙

A4版で以下の各項目が網羅されていれば、枠にはこだわらなくても構いません。また、必要に応じ、枚数が増えても結構です。応募用紙は、メール添付にて送付ください。(宛て先 jgss@daishodai.ac.jp)

<日本語>

氏名：	所属・職/学年：
連絡先住所：	
電話：	E-mail：
所属学会：	

研究課題（タイトル）
設問案（質問文、選択肢などを具体的に）
設問を挿入する目的
想定する分析（分析に必要な変数を明記）
分析に必要な他の変数（JGSSに既存の変数）
参照文献・調査
JGSSデータの利用経験（EASSデータを含む）
これまでの社会調査の経験

## 受付は終了しました。

< 英語 >

Name:	Position/Institution:
Address:	
Telephone #:	E-mail:
Academic Societies You Belong to:	

Research Subject
------------------

Proposed Questions
--------------------

Objectives for Insertion of Above
-----------------------------------

Planned Analyses
------------------

Other JGSS Variables necessary for Analysis
---

References
------------